

2021年度 上期決算の概況

2021年12月8日（水）
株式会社パイオラックス
（コード：5988）
代表取締役専務 永峯道男

2021年度 第2四半期 決算のポイント

1. 当四半期概況

- ・ 当四半期は、コロナ禍で僅少なながら赤字となった前年同期から回復し、対前年比で増収増益。期初予想比では減収増益となった。
- ・ 継続する3リスク下でも改善活動を継続し、営業利益率は1Qレベルを維持。
- ・ 主要OEMの上期グローバル生産台数は前年同期比で増産を予測するも、期首予想を下回る実績。
- ・ 為替は全通貨で円安となり、影響は売上高+8.8億円、営業利益+1.0億円発生。

2. 下半期傾向

- ・ 第2四半期以降の東南アジアでの半導体不足影響等による客先減産や更なる材料費及び物流費高騰が続き、引き続き業績影響が懸念される。
- ・ 引き続き、グローバルでの収益改善活動を継続する。
- ・ 日系主客先の車両生産は当上期比で下期は増産予測。

2021年度 第2四半期 連結決算概要

- 前年同期の赤字から、利益率10.7%と2桁利益率へ回復。
- 対開示進捗率は利益面で7割前後の進捗となり、下期は縮小予測。

(単位：百万円)	Fy21-2Q	Fy20-2Q	増減 (増減率)	年度計画 進捗率 ※
売上高	28,003	20,384	7,619 37.4%	50.9%
営業利益	2,996 (10.7%)	-3 (-0.0%)	2,999 -	68.1%
経常利益	3,521 (12.6%)	700 (3.4%)	2,821 403.0%	66.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,525 (9.0%)	483 (2.4%)	2,042 422.4%	70.1%
1株四半期純利益 (円)	¥72.34	¥13.85	58.49	

※11月修正開示後

2021年度1Q → 2Q変動

- 売上高は海外（米中欧州）主要地域で減収
- 営業利益は海外子会社減収影響に加え、材料及び物流費高騰を受け減益へ

(単位：百万円)

			1Q→2Q差異		上期計
	1Q実績	→ 2Q実績	差額	同率	
連結					
売上高	14,340	13,663	-677	-4.7%	28,003
営業利益	1,592	1,404	-188	-11.8%	2,996
同率	11.1%	10.3%			10.7%
	(指数)				
売上高					
単体	100	101%	日産国内生産：101→110千台		
海外子会社	100	90%	韓国、インド以外減収		
医療	100	115%			
営業利益					
単体	100	83%	減収、材料及物流混乱影響		
海外子会社	100	59%	減収、材料及物流混乱影響		
医療	100	130%			

2021年度 第2四半期 地域別業績内訳

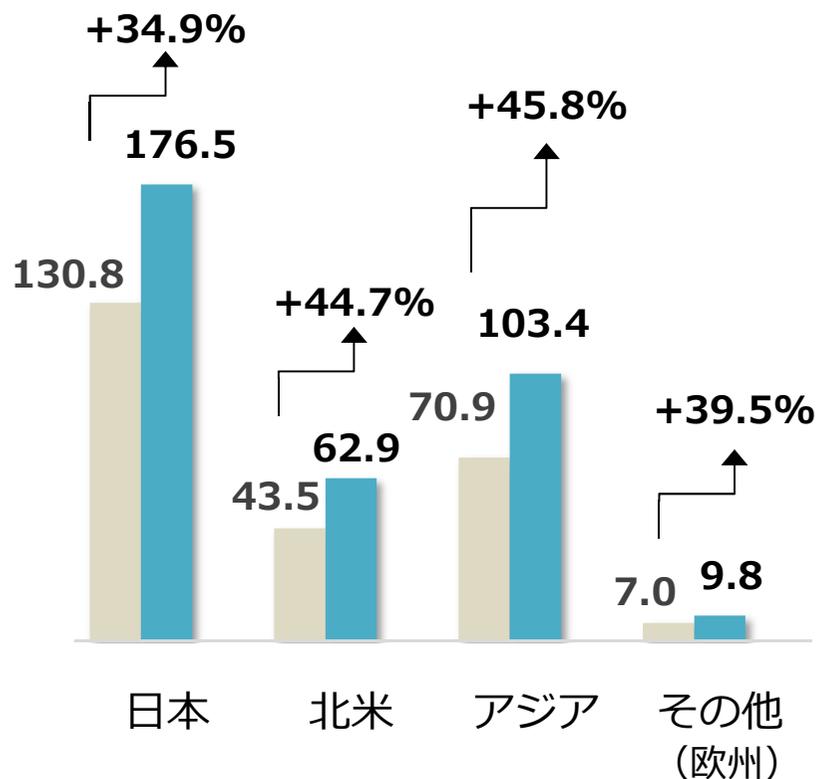
内部取引を
含む合算値

- コロナ影響を受けながらも、全地域別セグメントで増収。
- 全地域別セグメントで増益、その他(欧州)は赤字幅縮小。

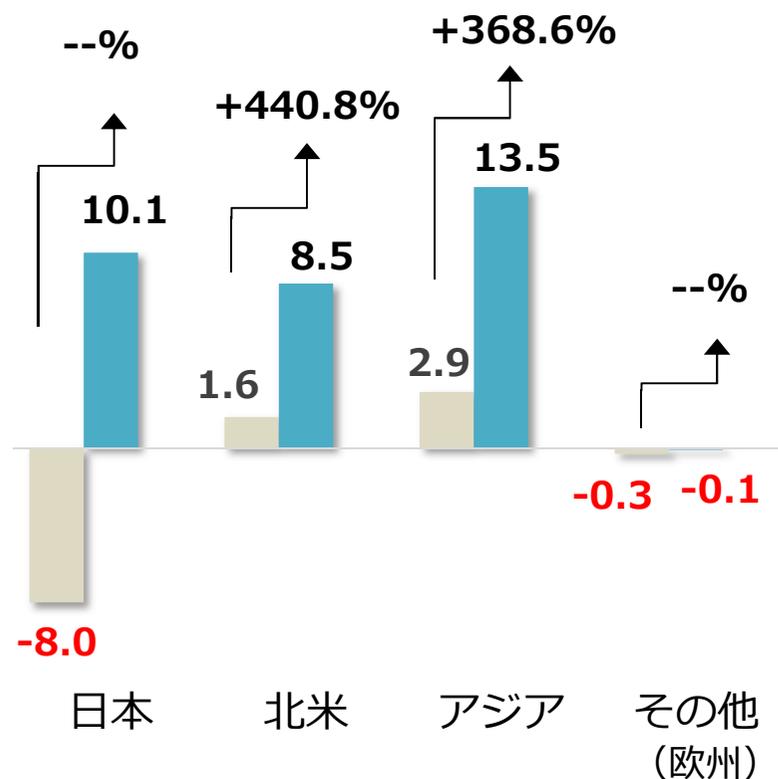
2020年度第2四半期実績

2021年度第2四半期実績 (単位：億円)

売上高



営業利益

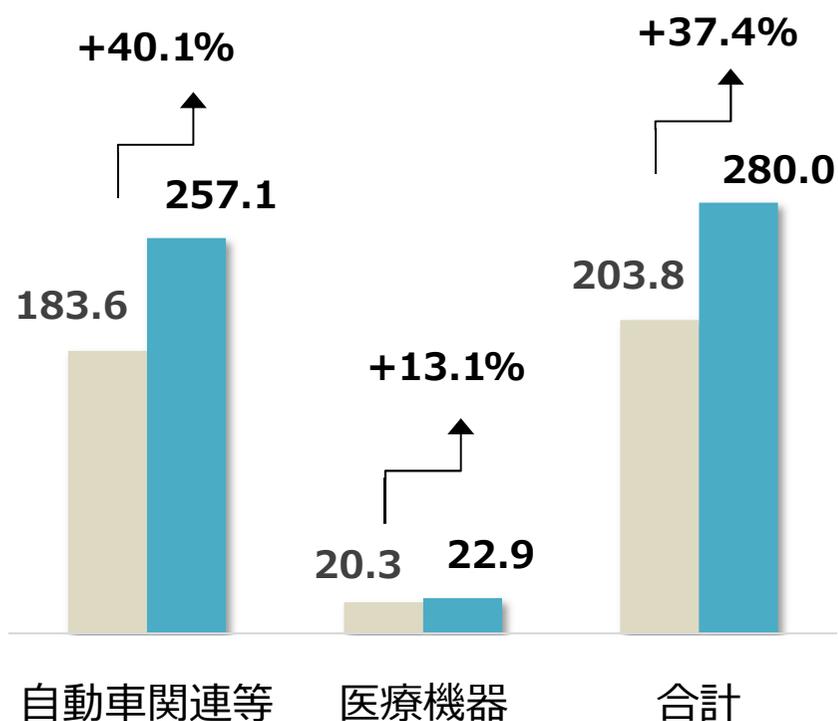


2021年度 第2四半期 業種別業績内訳

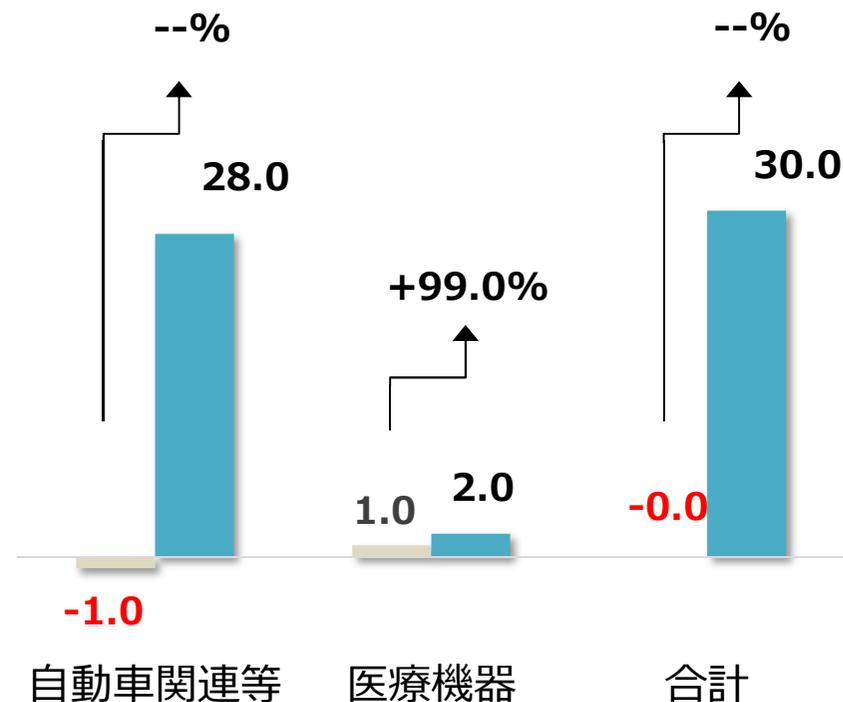
- 自動車関連：主要客先で増産。合理化等の成果もあり増収増益。
- 医療機器：病院向け営業活動でコロナ影響を受けるも増収増益。

■ 2020年度第2四半期実績 ■ 2021年度第2四半期実績 (単位：億円)

売上高

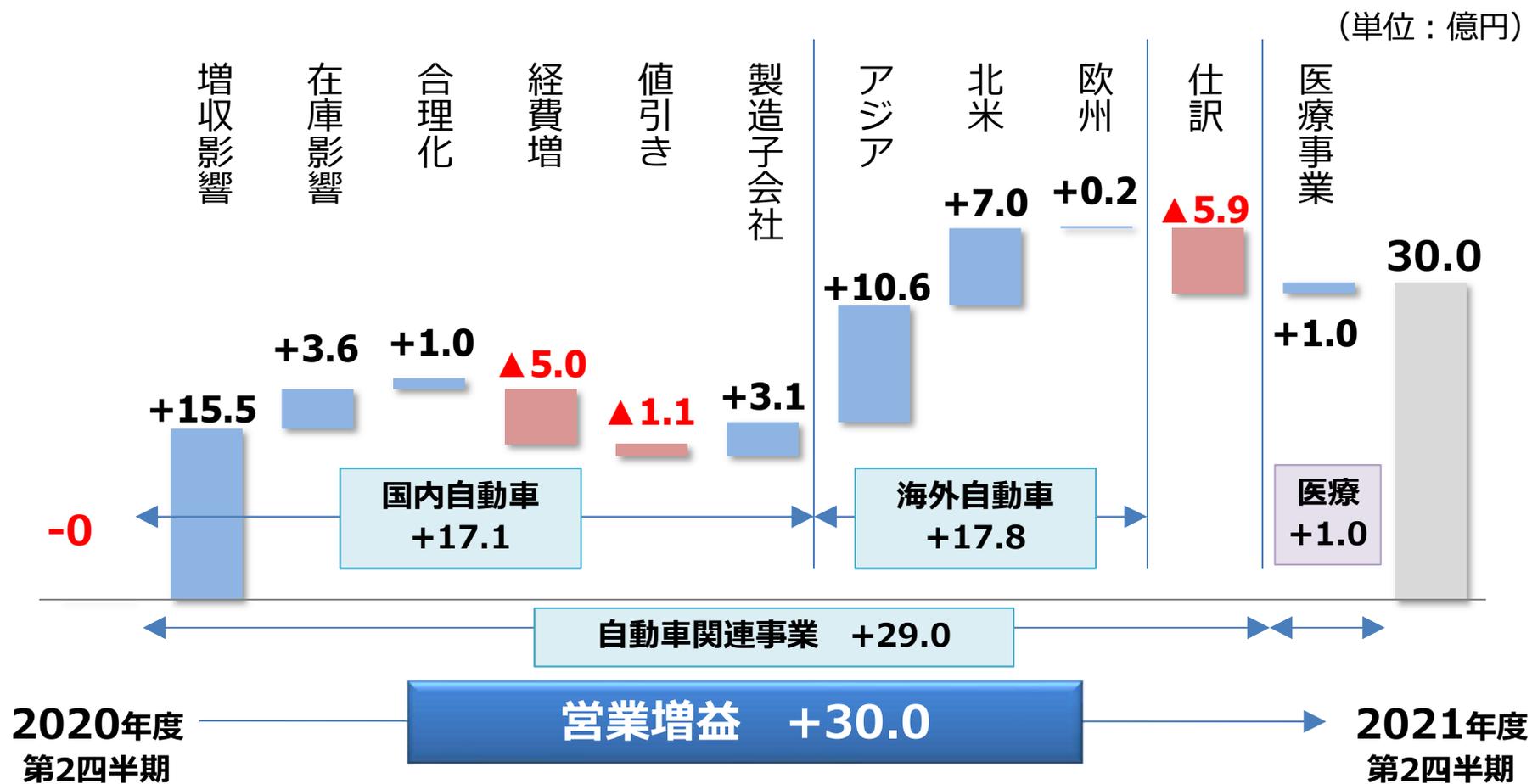


営業利益



2021年度 第2四半期 営業利益増減

- 国内自動車関連は3リスク影響で経費増加するも増収効果大きく増益。
- 海外自動車は3極で増益。医療機器はコロナ影響は残るも営業活動が復調。



3リスク影響と対応について

■ 上期影響

3リスク

(百万円)

	売上高	営業利益
上期影響	-2,910	-1,655

半導体減収
-2,910

材料費高騰	物流費高騰
161	161

■ 通期影響と対応策

	売上高	営業利益
通期影響	-5,462	-3,590

半導体減収
-5,462

材料費高騰	物流費高騰
777	356

- ・ 下期継続悪化を想定し、引き続き以下の対策を推進する。
 - 主要客先の生産情報早期入手（適時生産、在庫増抑制）
 - 国内を中心に2.6億円の追加コスト削減活動
 - 材料費、物流費上昇額の圧縮交渉
 - 高騰材料の廉価材への切り替え

2021年度 連結業績修正/配当予想

- 下期客先減産及びコスト増リスクを織り込み、下方修正開示
- 配当は安定配当を基本に現時点で修正無し。配当性向43.6%

連結業績

(単位：百万円)

	Fy21予想 5月開示①	Fy21予想 11月修正開示②	増減 (増減率)
売上高	58,000	55,000	-3,000 -5.2%
営業利益	5,400 9.3%	4,400 8.0%	-1,000 -18.5%
経常利益	6,200 10.7%	5,300 9.6%	-900 -14.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,600 7.9%	3,600 6.5%	-1,000 -21.7%
1株当期 純利益(円)	¥131.75	¥103.11	¥-28.64

配当

(単位：円)

		Fy21	Fy20
中間	実績	¥22.5	¥10.0
期末	実績	-	¥25.0
	予想	¥22.5	
年間	実績	-	¥35.0
	予想	¥45.0	
連結 配当 性向	実績	-	30.8%
	予想	43.6%	

2021年度上期 → 下期 悪化予想

- 下期は3リスクの継続予測から、減収10億円、減益16億円予想
- 但し主客先の日産、ホンダは上期比で増産予測。G日産通期311万台予測

(単位：百万円)

	修正開示	上期実績	下期予測	上下差異	
				差異額	同率
売上高	55,000	28,003	26,997	-1,006	-3.6%
営業利益	4,400	2,996	1,404	-1,592	-53.1%
経常利益	5,300	3,521	1,779		
当期利益	3,600	2,525	1,075		
営利率	8.0%	10.7%	5.2%		

(参考)	
Fy20下期	Fy19下期
29,768	30,546
4,021	3,109

13.5%	10.2%
-------	-------

減収

- ・ 日産、ホンダは上期比増産予想ながら、他OEMで減産予測

	上期実績	下期予想	変動率	当初下期予	下期変動率
G日産	1,435	1,676	16.8%	2,166	-22.6%
Gホンダ	1,966	2,384	21.3%	2,303	3.5%

減益

- ・ 減収
- ・ 材料費&物流費高騰
- ・ 加工費経費増

參考資料

2021年度 第2四半期 販売先内訳

- 日産 & 本田圏の増収（+49億円）で増加分の70%を占める。
- 海外OEM売上高シェアは12.0% → 12.7%へ伸長。

(単位：百万円)	海外OEM	2021年度第2四半期 ①		2020年度第2四半期 ②		比較増減①－②	
		販売金額	構成比	販売金額	構成比	販売金額	伸率
1 日産圏		10,423	37.2%	7,200	35.3%	3,223	44.8%
2 本田圏		5,998	21.4%	4,233	20.8%	1,765	41.7%
3 トヨタ圏		1,436	5.1%	1,199	5.9%	237	19.8%
4 マツダ圏		1,207	4.3%	1,081	5.3%	126	11.7%
5 現代自動車圏	*	948	3.4%	661	3.2%	287	43.4%
6 SUBARU圏		844	3.0%	683	3.4%	161	23.6%
7 中国メーカー圏	*	800	2.9%	555	2.7%	245	44.1%
8 フォード圏	*	674	2.4%	405	2.0%	269	66.4%
9 GM圏	*	652	2.3%	452	2.2%	200	44.3%
10 三菱圏		564	2.0%	284	1.4%	280	98.6%
11 スズキ圏		429	1.5%	319	1.6%	110	34.5%
12 いすゞ圏		377	1.4%	205	1.0%	172	83.9%
13 ルノー圏	*	262	0.9%	266	1.3%	-4	-1.5%
14 SLA圏	*	209	0.8%	110	0.5%	99	0.0%
その他		622	2.2%	500	2.5%	122	24.4%
自動車計		25,452	90.9%	18,162	89.1%	7,290	40.1%
その他		257	0.9%	193	1.0%	64	33.2%
医療機器		2,293	8.2%	2,028	10.0%	265	13.1%
合計		28,003	100.0%	20,384	100.0%	7,619	37.4%
海外OEM合計	*	3,545	12.7%	2,449	12.0%	1,096	44.8%

2021年度 設備投資

■ 今期投資総額は38.0億円を見込む。(前年度比+48%)

(単位：億円)

	2020年度実績	2021年度計画	2021年度予想
国内単体	8.2	13.4	10.1
国内関係会社	1.3	4.6	4.5
海外関係会社	16.8	27.8	25.1
合計 (内部消去含む)	25.8	45.0	38.0

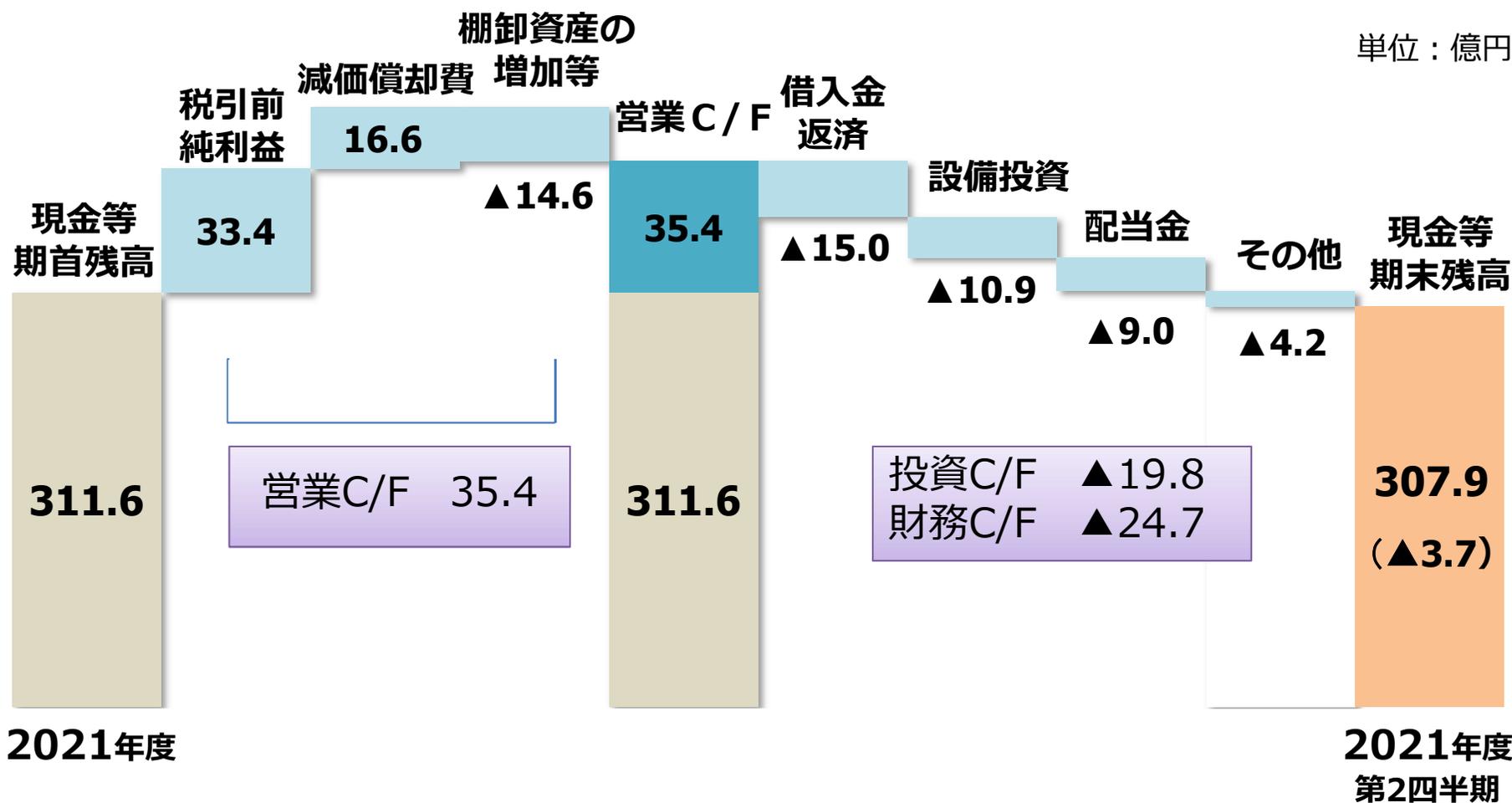
■ 対2020年度実績 +12.2 (+47.3%)

■ 対2021年度計画 ▲7.0 (▲15.6%)

償却費	35.6	38.0	36.0
-----	------	------	------

2021年度 第2四半期 連結C/F内訳

- 営業C/Fイン 35億円、フリーC/F 15億円
- 期首～期末残高は3億円減少 (307億円)



為替 今期影響と通期予測

	当期実績 (円)	前期実績 (円)	影響額 (売上) (百万円)	影響額 (営業利益) (百万円)	通期予想 (円)
1 ドル	108.47	108.25	10	1	110.00
2 ポンド	150.79	135.91	96	0	152.00
3 ウォン	0.0968	0.0893	88	10	0.0960
4 バーツ	3.49	3.41	48	8	3.40
5 元	16.76	15.31	519	65	17.00
6 ルピー	1.49	1.42	24	3	1.50
7 ペソ	5.35	4.99	87	12	5.45
8 ルピア	0.0075	0.0074	7	0	0.0075
		合計	882	100	

参考資料：連結サマリー情報

(百万円)

	年間			2Q	
	'20/3	'21/3	'22/3(予)	'21/3(2Q)	'22/3(2Q)
売上高 Net sales	62,480	50,152	55,000	20,384	28,003
営業利益 Operating income	6,753	4,018	4,400	-3	2,996
営業利益率 %	10.8	8.0	8.0	-0.0	10.7
経常利益 Ordinary income	7,396	5,446	5,300	700	3,521
経常利益率 %	11.8	10.9	9.6	3.4	12.6
親会社株式に帰属する当期純利益 Net income attributable to owners of PIOLAX Inc.	5,231	3,962	3,600	483	2,525
親会社株式に帰属する当期純利益率 %	8.4	7.9	6.5	2.4	9.0
1株当たり配当金 円 Annual dividends per share	45.00	35.00	45.00	10.00	22.50
配当性向 % Payout ratio	30.6	30.8	43.6	-	-
為替換算レート US\$ (期中平均) FX rate (average)	109.25	108.25	110.00	108.25	108.47
総資産 Total assets	101,755	106,051	-	99,825	107,984
純資産 Net assets	91,460	93,746	-	89,745	97,741
自己資本利益率 % ROE	5.8	4.3	-	-	-
自己資本比率 % Equity capital ratio	88.6	87.1	-	88.6	89.2
1株当たり当期純利益 円 EPS	147.32	113.49	103.11	13.85	72.34
1株当たり純資産 円 BPS	2,581.43	2,646.78	-	-	-
減価償却費 Depreciation expense	3,916	3,565	3,600	1,725	1,664
設備投資額 Capital investment	3,848	2,576	3,800	1,128	1,080
キャッシュ・フロー(増減) Cash flow	-1,399	4,914	-	2,777	-371

END

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が2021年度第2四半期決算発表時点において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。